

平成29年度 第9回治験審査委員会 議事概要

開催日時	平成30年2月22日(木) 16:00 ~ 18:32		
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 管理棟2F 会議室21		
出席委員名	左合治彦、石川洋一、清河信敬、齋藤千恵子、村田俊二、廣部兼児、永島崇子、池田良彦、伊吹友秀		
議題及び審議結果を含む主な議論の概要			
議題1 (新規)	先天性尿素サイクル異常症に対するHAES移植治療の医師主導治験 — 新生児期発症型患者を対象とした探索的試験 —		
	成分記号	HAES	開発相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 福田 晃也	
	対象疾患	先天性尿素サイクル異常症	
	審議事項	治験の実施の適否	
	審議内容	HAES移植後に肝移植を受けることに同意しない患者が組み入れられることのないよう、選択・除外基準を見直し、本治験製品による治療は橋渡し治療であること、この治験に参加しHAESを移植した場合、途中で同意を撤回した場合も含めて、必ず肝移植によってHAESを移植した肝を取り出す必要があることを同意説明文書に明記すべきであるとの指摘があり、継続審査となった。	
審議結果	保留(継続審査)		
議題2	原因不明の不育症を対象としたGB-0998の二重盲検群間比較試験		
	成分記号	GB-0998	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	一般社団法人 日本血液製剤機構	
	対象疾患	原因不明の不育症	
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・重篤な有害事象に関する報告書 3件	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
審議結果	承認		
議題3	原因不明の不育症を対象としたGB-0998の一般臨床試験		
	成分記号	GB-0998	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	一般社団法人 日本血液製剤機構	
	対象疾患	原因不明の不育症	
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・重篤な有害事象に関する報告書 5件	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
審議結果	承認		
議題4	治療歴のない血友病A患者を対象としたturoctocog alfa pegol(N8-GP)の安全性及び有効性の検討		
	成分記号	N8-GP	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ノボノルディスクファーマ株式会社	
	対象疾患	治療歴のない血友病A患者	
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象)について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
審議結果	承認		
議題5	治療歴のない血友病B患者を対象としたnonacog beta pegol(N9-GP)の安全性及び有効性の検討		
	成分記号	N9-GP	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ノボノルディスクファーマ株式会社	
	対象疾患	治療歴のない血友病B患者	
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
審議結果	承認		
議題6	アツヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の小児潰瘍性大腸炎患者を対象としたアダリムマブの第Ⅲ相試験		
	成分記号	D2E7	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	アツヴィ合同会社	
	対象疾患	中等症から重症の小児潰瘍性大腸炎患者	
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象)について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
審議結果	承認		
議題7	アツヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の小児潰瘍性大腸炎患者を対象としたアダリムマブの第Ⅲ相継続投与試験		
	成分記号	D2E7	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	アツヴィ合同会社	
	対象疾患	中等症から重症の小児潰瘍性大腸炎患者	
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象)について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容	質疑、異論特になし。	

	審議結果	承認		
議題8	ONO-1101 後期第Ⅱ相／第Ⅲ相試験 小児の心機能低下例における頻脈性不整脈(心房細動, 心房粗動, 上室頻拍)を対象とした多施設共同非盲検非対照試験			
	成分記号	ONO-1101	開発相	後期第Ⅱ相/第Ⅲ相
	治験依頼者	小野薬品工業株式会社		
	対象疾患	頻脈性不整脈		
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験分担医師の変更)		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
議題8	結節性硬化症に伴う皮膚病変を対象としたNPC-12Gの長期投与試験			
	成分記号	NPC-12G	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	ノーベルファーマ株式会社		
	対象疾患	結節性硬化症に伴う皮膚病変		
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象・年次報告) について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(契約期間延長・治験費用・同意説明文書の変更)		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
議題9	帝人ファーマ株式会社の依頼によるSTM-279のアデノシンデアミナーゼ欠損症患者を対象とした第Ⅲ相試験			
	成分記号	STM-279	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	帝人ファーマ株式会社		
	対象疾患	ADA欠損症		
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象・年次報告) について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書・分冊・同意説明文書の変更) ・重篤な有害事象に関する報告書(第1報)(第2報)		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
議題10	DSP-7888の小児悪性神経腫患者を対象とした第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験			
	成分記号	DSP-7888	開発相	第Ⅰ/Ⅱ相
	治験依頼者	大日本住友製薬株式会社		
	対象疾患	小児悪性神経腫		
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
議題11	パロノセトロン塩酸塩(PALO)の小児患者に対する第Ⅲ相試験			
	成分記号	PALO	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	大鵬薬品工業株式会社		
	対象疾患	-		
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象) について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 <報告> 治験実施計画書別紙の変更		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
議題12	中外製薬株式会社の依頼による血友病A患者を対象としたR05534262の第Ⅲ相試験			
	成分記号	Emicizumab	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	中外製薬株式会社		
	対象疾患	血友病A		
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象・年次報告) について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(契約期間延長・治験費用・治験実施計画書・同意説明文書・アセント文書Cの変更)		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
議題13	中外製薬株式会社の依頼による血友病A患者を対象としたR05534262の第Ⅲ相臨床試験			
	成分記号	Emicizumab	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	中外製薬株式会社		
	対象疾患	血友病A (12歳未満)		
	審議事項	・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象・年次報告) について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(同意説明文書・アセント文書Bの変更)		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		

議題14	DSP-1958の拡大治験			
	成分記号	DSP-1958	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	大日本住友製薬株式会社		
	対象疾患	悪性リンパ腫、小児固形腫瘍・小児脳腫瘍		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象) について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
議題15	小児腎疾患患者を対象としたFFI-1010の第Ⅲ相試験			
	成分記号	FFI-1010	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	株式会社 富士薬品		
	対象疾患			
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度への継続審査 引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		